

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2015. 7. 28

下水道機構の『新技術情報』 第199号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

いよいよ本日から下水道展'15 東京が東京ビッグサイトにて開催されます！  
下水道機構は、『技術の橋わたし』～人・技術・情報をつなぐ“かけはし”に！～を  
テーマに東1ホール（小間番号1-608）にて出展します！みなさまのご来場お待ちしております  
おります！詳しくはこちら→ <http://www.jiwet.or.jp/gesuidouten2015>

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第199号をお届けします。  
業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

・「下水汚泥のエネルギー化技術について」をテーマに、新技術セミナーを8/21(金)  
東京、8/26(水)大阪で開催します

■機構の動き

・今週は、7/28(火)～31(金)まで下水道展'15 東京に出展します！

■Tea Break

・中年の星☆（総務部 中年女子さんからの投稿です）

■まる子のゆいまーる♪

・今回は、前回に引き続きまる子のビストロ下水道ツアーin 岩見沢市をお届けしま  
す！

■国からの情報

・7/24付下水道ホットインフォメーション

。○。○。○。

インフォメーション（最新の話です）

。○。○。○。

●「下水汚泥のエネルギー化技術について」をテーマに、新技術セミナーを8/21(金)  
東京、8/26(水)大阪で開催します

近年、我が国においては、電力不足や地球温暖化防止等が大きな課題となっており、再生可能エネルギーの導入が求められています。そうした中、下水汚泥はバイオマスとして活用可能な資源として注目されており、国や自治体においては、下水汚泥のエネルギー利用を推進するための取り組みが進められています。

このような状況の下、「下水汚泥エネルギー化ガイドライン」が3月に改訂されましたので、下水道汚泥のエネルギー化をより一層推進するために、最新の知見や国の方針、自治体における取組事例、先進技術等を紹介するセミナーを開催いたします。

※プログラム、お申し込みはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/new-tech-seminar/seminar-info>

---

。○。

機構の動き （機構の行事予定です）

。○。

---

●平成27年7月28日(火)～7月31日(金)

行 事：下水道展'15 東京

場 所：東京ビッグサイト 東1ホール（小間番号1-608）

詳細はこちら→ <http://www.jiwet.or.jp/gesuidouten2015>

●平成27年7月28日(火) 13:00～14:45

行 事：審査証明技術プレゼンテーション

場 所：東京ビッグサイト東3ホール 出展者プレゼンテーションルーム

内 容：建設技術審査証明事業と平成26年度新規技術の紹介

詳細はこちら→

<http://www.jiwet.or.jp/archives/news/%e4%b8%8b%e6%b0%b4%e9%81%93%e5%b1%9515%e6%9d%b1%e4%ba%ac%e3%81%ab%e3%81%a6%e5%af%a9%e6%9f%bb%e8%a8%bc%e6%98%8e%e6%8a%80%e8%a1%93%e3%81%ae%e3%83%97%e3%83%ac%e3%82%bc%e3%83%b3%e3%82%92%e8%a1%8c>

---

。○。

Tea Break （機構職員の感じるまま）

。○。

---

●中年の星☆（企画部 中年女子さんからの投稿です）

久々に年代物のセピア色の新聞を机の引き出しから引っ張り出しました。それは、夫の祖父が残してくれた、夫の生まれた日、そしてそのちょうど1年前の新聞で、今は亡き祖父からの手紙が添えられています。手紙には、孫が産まれた喜びと、ちょうど1年前に人類が初めて月面着陸をしたことに対する衝撃と感動も記されていました。「君が青年期、壮年期を迎え、社会を担う年齢になったとき地球はどんな星になっているのだろうか」と手紙は結ばれています。

あれから45年。先日7月23日に宇宙飛行士の油井亀美也さんが宇宙へと飛び立ちました。偶然にも彼も45歳。航空自衛隊のテストパイロットとして活躍するも、子供のころからの夢を叶えるべく、宇宙飛行士を目指しました。その姿は子供たちだけ



的高度処理の普及ガイドライン(案)の公表等について【国土交通省】

○国土交通省災害・防災情報 (<http://www.mlit.go.jp/saigai/index.html>)

=====

●下水道展'15 東京において「B-DASH ツアー」が開催されます【国土交通省】  
下水道展'15 東京併催企画として、国土交通省下水道革新的技術実証事業「B-DASH ツアー」が開催されます。7/29(水)12:00～、見学場所は埼玉県利根川右岸流域下水道小山川水循環センター(本庄市)で、「高効率固液分離技術と二点DO制御技術を用いた省エネ型水処理技術の実証研究」の施設を見学することができます。詳しくはこちらから

→ <http://www.gesuidouten.jp/event/index02.html>

(募集人数) 40名

(集合時間・場所) 11:30 に東3ホールガレリアインフォメーション前

(見学行程) 12:00 東京ビッグサイト 出発

13:45 小山川水循環センター(埼玉県本庄市東五十子382-1)到着

14:00～ 小山川水循環センター見学(所要時間:1時間程度)

15:00 循環センター 出発

16:30 JR大宮駅 到着

16:40 JR大宮駅 出発

17:20 JR東京駅 到着

(申込み・問い合わせ先) 前澤工業(株) Tel.048-253-0907 [bdash@maezawa.co.jp](mailto:bdash@maezawa.co.jp)

(申込み方法) 件名を「B-DASH ツアー申込」として、生年月日・性別・氏名(ふりがな)・所属先・部署名・役職・メールアドレス・住所・電話を [bdash@maezawa.co.jp](mailto:bdash@maezawa.co.jp)

にお送りください。

●福岡市がヤンゴン市の浸水被害克服に向け技術協力(JICA 草の根技術協力事業採択)

【福岡市】

福岡市では、このたび、ヤンゴン市の浸水対策への技術協力について「JICA 草の根技術協力事業」に採択されました。ヤンゴン市と福岡市は、まちづくりに関するMOUを締結するなど都市間連携を深めてきましたが、下水道分野では初の技術協力となります。また、福岡市国際展開ワーキンググループの取り組みとして、ヤンゴン市に官民連携のミッション団を派遣します。

市長定例会見

→ <http://www.city.fukuoka.lg.jp/mayor/interviews/index.html>

●四次元流総の策定に向けた流総計画の計画書様式の改正、既存施設を活用した段階的高度処理の普及ガイドライン(案)の公表等について【国土交通省】

国土交通省及び(公社)日本下水道協会では、新しい時代の水環境マネジメントのあり方を検討するとともに、具体的な対応方策を検討するため、平成 24 年度に「水環境マネジメント検討会」を開催し、平成 25 年 3 月に報告書を取りまとめました。これを受けて、国土交通省では、平成 25 年度に設置した「流総計画再構築検討会」での検討を経て、平成 27 年 1 月に流総指針を改訂してホームページに公表するとともに、水質環境基準の達成といった「水質」の軸に加え、「エネルギー」、「時間」、「空間」といった 3 つの軸も考慮した流総計画、通称「四次元流総」の策定を推進しているところです。この度、下水道法施行規則の一部を改正(平成 27 年 7 月 19 日施行)し、流総指針の改訂を踏まえた計画書の様式の変更を行い、同月 21 日に「流域別下水道整備総合計画の協議の申出における書類等の記載方法について」(国水下流第 33 号)等を通知するとともに、同月 23 日には、「既存施設を活用した段階的高度処理の普及ガイドライン(案)」を公表しました。このほか、「高度処理ナレッジ集(平成 26 年 3 月)」、「栄養塩類の循環バランスに配慮した運転管理ナレッジに関する事例集(平成 26 年 3 月)」等も参考にさせていただき、能動的な水質管理を実現するための四次元流総の策定を積極的に進めていただくようお願いいたします。

・流域別下水道整備総合計画調査指針と解説(平成 27 年 1 月)

→

[http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo\\_sewerage\\_tk\\_000311.html](http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000311.html)

・既存施設を活用した段階的高度処理の普及ガイドライン(案)(平成 27 年 7 月)、高度処理ナレッジ集(平成 26 年 3 月)

→

[http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo\\_sewerage\\_tk\\_000331.html](http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000331.html)

・栄養塩類の循環バランスに配慮した運転管理ナレッジに関する事例集(平成 26 年 3 月)→

[http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo\\_sewerage\\_tk\\_000332.html](http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000332.html)

・水環境マネジメント検討会報告書(平成 25 年 3 月)

→

[http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo\\_sewerage\\_tk\\_000239.html](http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000239.html)

=====

◆ミス日本：水の天使の柴田美奈さん 8・1「水を考えるつどい」PR 〈7/23 毎日新聞〉

<http://mainichi.jp/sponichi/news/20150723sbn00m200010000c.html>

◆マンホールのふたが丸い理由 〈7/18 日本経済新聞〉

<http://www.nikkei.com/article/DGXXKZ089391710W5A710C1W12001/>

◆夏休みの自由研究で「水」を考えてみる…『100年後の水を守る水ジャーナリストの20年』橋本淳司著 〈7/19 産経ニュース〉

<http://www.sankei.com/life/news/150719/lif1507190023-n1.html>

◆福岡市、排水ノウハウ提供 ミャンマー浸水対策に協力  
地場企業進出の足がかりにも 〈7/23 産経ニュース〉

<http://www.sankei.com/region/news/150723/rgn1507230056-n1.html>

◆富士通研究所、下水道氾濫の兆候を検知 〈7/23 日本経済新聞〉

[http://www.nikkei.com/article/DGXLASDZ23HTJ\\_T20C15A7TI5000/](http://www.nikkei.com/article/DGXLASDZ23HTJ_T20C15A7TI5000/)

◆園児ら泥んこで田植えに挑戦（下水処理水を利用した稲作の実証実験）〈7/22 長崎新聞〉

<http://www.nagasaki-np.co.jp/news/kennaitopix/2015/07/22090951017967.shtml>

◆地下河川で「大深度地下使用法」初適用へ、大阪府 〈7/23 日本経済新聞〉

<http://www.nikkei.com/article/DGXMZ089595850S5A720C1000000/>

---

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部  
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F  
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えたい情報をお持ちの方はこちらから → [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○ニュースレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20150421/>

---